

|      |                   |
|------|-------------------|
| 研究室名 | <b>蓮田研究室 学会発表</b> |
|------|-------------------|

【発表者について】アンダーラインは本学教員、                     研究者および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

|      |  |
|------|--|
| 発表時期 | 2019年12月8日   |
| 学会名  | 第31回日本産業技術教育学会関東支部大会   |
| 演題名  | 農薬散布ロボットの開発  |
| 発表者  | 蓮田裕一, ○稲村啓希  |
| 内容   | <p>農薬散布中の熱中症や中毒事故を防ぐため、ロボットを用いた無人化が強く要望されている。露地栽培と比較すると、ビニールハウス内では空気が循環しないため、労働者が農薬を吸入・接触する機会が格段に増し、農薬による健康被害が発生している。</p> <p>本研究ではビニールハウス内での農薬散布中の事故を低減するために、噴霧器と農薬タンクを搭載した農薬散布ロボットの開発を行った。測距センサを用いたことで、画像解析で一定距離内にある作物のみを認識し、効率的な農薬散布が可能になった。農業に従事されている方が安全に農作業出来るように実用化を目指す。</p> |
| 関連画像 | <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>  |